

(仮称) 高田馬場駅周辺エリアまちづくり方針 (素案) の意見募集に伴う説明等について

1 動画配信

(1) 日時

令和4年1月15日(土)から2月2日(水)まで

(2) 視聴回数

全体版(1~43頁) 94回

前編(1~17頁) 50回

後編(18~43頁) 24回

※「前編」及び「後編」は、「全体」を分割したものです。

2 動画視聴会(説明会)

(1) 日時

令和4年1月26日(水) [1]午後2時30分開始 [2]午後6時30分開始

(2) 場所

新宿コズミックスポーツセンター3階 大会議室

(3) 参加者数

計15名 ([1] 12名、[2] 3名)

(4) 当日の主なご意見等

- ・駅の混雑緩和について、どのように改善するのか。

(回答) 早稲田口、戸山口からの既存歩行者ネットワークに加えて、まちづくり方針33頁に示す新たな歩行者ネットワークとなる東西通路と新改札口を整備することにより、早稲田口・戸山口の改札利用者を分散し、混雑緩和を図ることを想定しています。

- ・駅前広場について、地下鉄駅改札口から地上駅改札口まで、屋根がなく不便。
- ・地下鉄から地上へのエレベーターは駅前広場にしかないため、JR早稲田口のエレベーターが地下鉄駅に繋がっていないことが残念。
- ・地下鉄から周辺ビルまでのバリアフリー化を検討してほしい。

(回答) 高田馬場はユニバーサルデザインのまちづくりを推進するため、各所においてバリアフリールートを拡充・充実する方針としています。まちづくり方針33頁に歩行者ネットワークの将来イメージを示しており、エレベーターなどの縦動線を記載しています。今後、大規模開発等を機に、縦動線の整備によるバリアフリー化の推進を目指しています。

(仮称) 高田馬場駅周辺エリアまちづくり方針 (素案) 意見募集の実施結果について

1 実施期間

令和4年1月20日(木)から2月2日(水)まで

2 意見提出者数

意見提出者数 10名(郵送1名、ファックス4名、窓口持参1名、ホームページ4名)

3 意見件数及び意見への対応

(1) 意見件数 48件

分類	件数
対象区域に関する意見	1件
まちづくりコンセプトに関する意見	1件
土地利用に関する意見	5件
防災に関する意見	5件
駅前広場に関する意見	3件
バリアフリーに関する意見	10件
駅舎に関する意見	1件
歩行者ネットワークに関する意見	7件
細街路に関する意見	2件
駐輪場等に関する意見	2件
駐車場に関する意見	2件
まちづくりの進め方に関する意見	4件
その他	5件
合計	48件

(2) 意見への対応

分類	件数
A 意見または趣旨を反映する	1件
B 意見の趣旨は素案の方向性と同じ	30件
C 意見の趣旨に沿ってまちづくりを推進する	7件
D 今後の取組みの参考とする	3件
E 意見として伺う	3件
F 質問に回答する	4件
合計	48件

意見要旨と区の考え方

No.		意見要旨	区の考え方
1	対象区域	<p>高田馬場三・四丁目は防災上不利な地理になっており、早稲田通りから諏訪通りにぬける道が駅沿いに狭い道路があるだけである。</p> <p>本方針の対象範囲を防災上の課題も含めて拡大して良いのではないかと。</p>	<p>ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。</p> <p>本方針では、早稲田通りから諏訪通りにぬける駅西側線路沿い通りについて、環境や防災性の向上、歩行者の安全性に資する明るく賑わいのあるストリートを目指しています。</p> <p>また、本方針の対象範囲は、東京都の”新しい都市づくりのための都市開発諸制度活用方針”に設定されている「活力とにぎわいの拠点地区」と、”新宿区まちづくり長期計画まちづくり戦略プラン”で位置づけられた「賑わいの創出」としており、高田馬場三・四丁目の一部を含む駅周辺を面的にとらえたエリアとしています。</p> <p>対象範囲においてまちづくりを進めていくことで、駅まち空間の形成と共に将来像の実現を図り、その実現に伴い、対象範囲周辺への波及効果として、住宅市街地の防災性向上などが期待できると考えています。</p>
2	コミュニティづくり	<p>誰もが気軽にチャレンジでき成長できる都市機能を誘導し、多様な主体が連携して進めるまちづくりというのは良い。</p> <p>小さな子どもや妊婦さんたちを含め、安心して過ごせる居場所や安心して通れる道があると良い。</p>	<p>ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。</p> <p>本方針では、子どもや女性などの地域住民も含めた多様な主体の連携により高田馬場のまちづくりを進めることで、誰にとっても安全・安心に住むことができ、滞在できる快適なまちの形成を目指しています。</p>
3		<p>P21の土地利用における、駅北側ゾーンの「共同化、または個別建替えによる、細街路の改善や駅前にはふさわしい都市機能への更新」について「早稲田通り横断の新たな歩行者ネットワーク整備・新改札口の整備」等、地域貢献につながる具体的な方向性を追記するのが望ましい。</p>	<p>ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。</p>
4		<p>現状の駅前広場は狭く、交通結節機能の分散（駅東、北、西）をもっと明確に打ち出すべきではないかと。</p> <p>特に駅北側ゾーンが受け持つ役割が示されていない。</p> <p>例えば、市街地再開発事業を活用した共同化等に伴い、JRの早稲田口からの人の流れを改善する地下通路（上空通路）を整備し、さかえ通り側で受け止めることで安全な歩行者ネットワーク動線を確保する計画が考えられる。</p> <p>これらを方針に具体的に盛り込むことにより、まちづくりと連動した街区の再整備の動機づけになると考えられる。</p>	<p>ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。</p> <p>本方針では、防災、環境・みどり、歩行者ネットワーク、自動車ネットワークなどの項目ごとに高田馬場における地域課題の改善などのまちの将来像を示したまちづくりの基本方針を記載しています。</p> <p>まちの将来像実現のためには、駅東側、駅西側、駅北側が連携して広域的なまちづくりを進めることで、活力と賑わいがあふれる駅まち空間の形成を図ることとしています。</p>
5	土地利用	<p>さかえ通りは治安が悪い雰囲気があるので改善されるとよいと思う。つまり、酔っ払いの方が道に座っていたりするようなこともあって、通るのが怖い。安全に気持ちよく通れる町の道であってほしい。</p>	<p>今後の取組の参考とします。</p> <p>本方針では、さかえ通りは福祉と歩行者の安全性を確保し、商店街の賑わいや界限性を活かした新・旧が融合する親しみやすいストリートの実現を目指しています。</p>
6		<p>20年ほど前は駅前に金魚を売っている金物屋や、漢方薬など個性ある店があったが、現在の駅周辺は街の個性が感じられない店ばかりである。町の顔となる店が軒を連ねる商店街が発展するような、個性ある街づくりを目指してほしい。</p>	<p>ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。</p> <p>本方針では、沿道空間と一体となった賑わい・生活サービス機能の誘導やストリートの特性を活かした街並み形成を目指しています。</p>
7		<p>さかえ通り付近は「駅まち空間」と「沿道空間」が重なる部分であるとの認識でよいかと。</p> <p>さかえ通り付近に求められる都市機能は、賑わい・商業施設、飲食施設、生活サービス施設（クリニック、子育て支援、教育）といったものか。</p> <p>上記を実現するため、現状の店舗の再配置を目指すのか、複合ビルとして再整備に併せて店舗を整備するのか、区で想定するイメージを教えてください。</p> <p>また、その内容をまちづくり方針へ記載する方が良い。</p>	<p>ご質問に回答します。</p> <p>本方針に記載のとおり、さかえ通りの沿道空間（ストリート）には、地域の生活や活動を支える都市機能、交流・情報発信機能、賑わい・生活サービス機能の誘導を目指しています。これらの都市機能に加え、駅まち空間（ゾーン）には、駅前にふさわしい都市機能の誘導を図ります。</p> <p>具体的な実現方策については今後、関係者との協議・調整・合意形成等を踏まえながら、検討を進めるものと認識しています。</p>
8		<p>さかえ通り沿いも無電柱化整備対象路線に入れてほしい。</p>	<p>今後の取組みの参考とします。</p>
9	防災	<p>駅北側ゾーンにおいて、無電柱化整備対象路線の位置づけがないが、特にさかえ通りなどについて今後位置付ける予定はないのか。</p> <p>整備が必要であると考えるため、まちづくり方針内に明記してほしい。</p>	<p>ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。</p> <p>本方針では、子どもや女性などの地域住民も含めた多様な主体の連携により高田馬場のまちづくりを進めることで、誰にとっても安全・安心に住むことができ、滞在できる快適なまちの形成を目指しています。</p> <p>対象範囲においてまちづくりを進めていくことで、駅まち空間の形成と共に将来像の実現を図り、その実現に伴い、対象範囲周辺への波及効果として、住宅市街地の防災性向上などが期待できると考えています。</p>

意見要旨と区の考え方

No.		意見要旨		区の考え方
10	防災	<p>さかえ通りは災害時に車両の進入が困難になることが予想され、早期に建物の壁面後退などの制限を具体的に規制し、地域の一体的な空間形成を進めることが必要と考える。</p> <p>その為には帰宅困難者の受け入れ施設や防災備蓄倉庫の整備に補助金などの支援を行うことで整備を促進することが求められると考える。</p> <p>防災性の向上のイメージと補助金等の支援策がある場合には示してほしい。</p> <p>現在、支援策がない場合には今後検討してほしい。</p>	B	<p>ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。</p> <p>本方針では、帰宅困難者の一時滞在施設や備蓄倉庫などの整備等による、駅まち空間における防災機能の強化を目指し、防災対応力の向上イメージを示しています。</p> <p>また、一定の要件のもと、東京都による民間一時滞在施設(防災備蓄倉庫を含む)整備に対する補助事業があります。</p>
11		<p>特に駅北側ゾーンは、神田川の浸水により影響範囲が広がることが想定されるため、エリア内における防災拠点の整備が必須である。</p> <p>そのため、防災拠点を整備するうえで求められる機能・設備のほか、各種支援施策について具体的に記載してほしい。</p>	B	<p>ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。</p> <p>本方針では、浸水想定区域内の建物更新などにあわせて浸水・避難対策を図るほか、浸水想定区域外の大規模開発等においても避難者を受け入れる対策を検討する方針としています。</p> <p>また、特高電気室・非常用発電電気室等の重要諸室はハザードマップに応じた浸水高さを考慮したレベルに設置すること等、防災対応力の向上イメージとして示しています。</p> <p>なお、建築物の浸水対策に関する区の補助制度はありません。</p>
12		<p>駅北側は駅東・西側よりも洪水時の浸水の危険性が大きい。駅北側における浸水対策に関することをまちづくり方針の中で強調した方がよい。</p>	B	<p>ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。</p> <p>本方針では、大雨などの際に浸水すると想定されている駅北側の区域も含め、駅まち空間等における防災機能の強化を目指しています。</p> <p>浸水想定区域内の建物更新などにあわせて浸水・避難対策を図るほか、浸水想定区域外の大規模開発等においても避難者を受け入れる対策を検討する方針としています。</p>
13	駅前広場	<p>駅前広場を東側と西側に分担することで、どの程度交通の流動性に影響が出るのか、定量的なデータを示してほしい。</p>	E	<p>ご意見として伺います。</p> <p>現時点で駅前広場の分担による交通流動性についてお示しできる定量的なデータはありませんが、駅東側ゾーンと駅西側ゾーンの駅前広場の具体的な位置や規模等は今後、検討を進めていきます。</p>
14		<p>現状のバス停（高田馬場駅前、上69・飯64）が鉄道高架下であり、利便性の高い場所（駅北側等）にバスバースを整備することが望ましい。</p>	A	<p>ご意見を踏まえて修正します。</p> <p>駅前広場に関するまちづくりの基本方針において、駅北側ゾーンにおけるバス乗降場の適正配置を検討する方針を追記します。</p>
15		<p>バスロータリーからビッグボックス西側の駅前通りまでつながるタクシー停車が、課題である。</p>	B	<p>ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。</p> <p>本方針では、タクシーに必要な待機スペースの確保や分散配置等の検討により、駅前通りにおけるタクシーの路上待機の課題改善を目指しています。</p>
16	バリアフリー	<p>JR山手線の駅構内において、西武新宿線につながる乗換跨線橋は階段しかなく不便である。</p>	B	<p>ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。</p> <p>本方針では、まちづくりと連動した駅施設改良の可能性の検討を示しています。</p>
17		<p>JR山手線の早稲田口付近の駅構内エレベーター及び改札前のエレベーターが地下鉄に繋がっておらず不便である。</p>	B	<p>ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。</p> <p>本方針では、駅東側ゾーン歩行者広場における新たな縦動線の整備により、地上駅と地下駅の乗換動線のバリアフリールートの改善を図り、ユニバーサルデザインに配慮した歩行者ネットワークの形成を目指しています。</p>
18		<p>高田馬場駅ロータリーのバリアフリー化をしてほしい。駅前広場にしかエレベーターがない。</p>		
19		<p>JR山手線の戸山口方面は、階段しかなくて不便である。</p>	B	<p>ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。</p> <p>本方針では、新たな歩行者ネットワーク（東西通路・新改札口など）の整備により、駅とまちをつなぐバリアフリールートの拡充と戸山口方面へのアクセス性向上を目指しています。</p>
20		<p>西武新宿線の早稲田口は、スペースがなく、エレベーター設置が無理とのことである。</p>	C	<p>ご意見の趣旨に沿ってまちづくりを推進します。</p> <p>本方針では、エレベーターなどの縦動線の位置についてについて将来イメージを示しています。今後大規模開発等を機に、関係者との協議を踏まえながら、バリアフリー化の推進を目指しています。</p>

意見要旨と区の考え方

No.	意見要旨	区の考え方
21	現在の駅・まちの構造上、西武新宿線・東京メトロ東西線への乗換動線である階段や稲門ビルはエレベーター設置が難しいため、早稲田通りやJR山手線テナント付近にエレベーター設置を検討すべき。	B ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。 エレベーターなどの縦動線の位置については今後、関係者との協議・調整・合意形成等を踏まえながら、検討を進めるものと認識しています。 なお本方針では、駅まち空間におけるエレベーターなどの縦動線の整備等により、ユニバーサルデザインに配慮した歩行者ネットワークの形成を目指しています。
22	現在の駅・まちの構造上、東京メトロ東西線の西船橋方面はエレベーター設置が難しいため、名店ビルの建替えを検討する際、エレベーター設置を検討すべき。	
23	駅周辺の菊月ビルにおいて、バリアフリー化を検討してほしい。	
24	相対式ホームの地下鉄駅へのエレベーター設置に時間がかかる理由は、用地確保が難しいこと、エレベーターが2基ないし3基以上必要となることである。	C ご意見の趣旨に沿ってまちづくりを推進します。 本方針では、エレベーターなどの縦動線の位置についてについて将来イメージを示しています。今後大規模開発等を機に、関係者との協議を踏まえながら、バリアフリー化の推進を目指しています。
25	戸山口に高層オフィスビルができて以来、戸山口の利用が増え、バス通りと図書館通りともに歩道が狭く感じる。歩行者に優しいバリアフリーのまちづくりに賛同する。	B ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。 本方針では、ゆとりある歩行空間の確保、沿道緑化、低層部の賑わい誘導により、駅前通りを安全かつ快適で歩いて楽しいストリートとすることを目指しています。 また、多層レベルの歩行者ネットワークの整備により、駅周辺の回遊性向上、歩行者の滞留解消や混雑緩和を目指しています。
26	駅舎 駅の耐震化の未実施、ホーム幅が狭い等、混雑時に危険である。	B ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。 本方針では、まちづくりと連動した駅施設改良の可能性の検討を示しています。
27	駅を中心とした人の流れを調査した結果がありましたら、まちづくり方針内に現況として明記してほしい。	B ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。 本方針では、まちの特性や課題として早稲田口付近及び戸山口付近の道路や、地上駅から地下駅の乗換動線が混雑していることなどを示しています。 また、新宿区ホームページの高田馬場駅周辺のまちづくりにおいて掲載している「高田馬場駅周辺地区まちづくり構想案」の資料編の基礎データ「乗降客数と乗り換え客数」に、駅の改札を出入りする人数等を示しています。 高田馬場駅利用者のうち、約半数が乗り換え客で、約半数がまちへ出てきています。 (高田馬場駅周辺地区まちづくり構想案URL) https://www.city.shinjuku.lg.jp/content/000305022.pdf
28	様々な施設及び駅の改札・出入口等の適正配置には人流が大きな影響を及ぼすと考えるため、駅の改札を出た人がどのように流れているのか、調査結果等がある場合には参考に開示してほしい。	
29	歩行者ネットワーク 早稲田通りの歩道が狭く、歩行者が安全に通行できていない現状である。 その為、駅西側に人を誘導する仕掛けづくりが求められる。	B ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。 本方針では、早稲田通りについてゆとりある歩行空間の確保や低層部の賑わい誘導により、駅西側のまちの活性化を図ることを目指しています。
30	新改札口はどこに整備する予定なのか。 駅北側エリアについても新改札口が整備されると、早稲田口付近の混雑の解消やさかえ通りへのアクセス性が向上するのではないか。 検討の可否について、区の考えを示してほしい。	F ご質問に回答します。 東西通路に隣接する新改札口の位置については今後、関係者との協議・調整・合意形成等を踏まえながら、検討を進めるものと認識しています。 なお本方針では、駅とまちをつなぐ新たな歩行者ネットワークと共に新改札口の整備を図ることにより、駅周辺の回遊性の向上と既存改札口の負担軽減を目指しています。
31	P33の将来イメージでさかえ通り側に縦動線が記載されているが、デッキ又は地下通路が整備されるのか。それに関して具体的なイメージはあるか。 通路の接続と併せて地域の整備を検討する必要があると考えている。 歩行者通路のインフラがどのように接続するのかできるだけ具体的に表現する方が将来の開発計画が合理的に進められる。 例えば、地下通路であれば現在の駅北側の地下通路を生かして早稲田口の北側に出て行ける動線を検討してほしい。	C ご意見の趣旨に沿ってまちづくりを推進します。 本方針で示している新たな歩行者ネットワーク（地下・地上・デッキ）や縦動線の位置については今後、関係者との協議・調整・合意形成等を踏まえながら、検討を進めるものと認識しています。 本方針では、早稲田通りを南北に横断する新たな歩行者ネットワークなどの整備により、駅周辺の回遊性向上と既存改札口の負担軽減を目指しています。

意見要旨と区の考え方

No.		意見要旨		区の考え方
32	歩行者ネットワーク	P33の将来イメージにて、さかえ通りと早稲田通りに面する部分に「縦動線」が明記されているが、地下空間からの接続をイメージされているのか。 まちづくり方針内に具体的に明記してほしい。	C	ご意見の趣旨に沿ってまちづくりを推進します。 新たな歩行者ネットワーク（地下・地上・デッキ）や縦動線の位置については今後、関係者との協議・調整・合意形成等を踏まえながら、検討を進めるものと認識しています。 また、壁面後退による制限、歩行者優先道路化、道路空間の活用についての区の補助制度はありません。 本方針では、早稲田通りを南北に横断する新たな歩行者ネットワークなどの整備により、駅周辺の回遊性向上と既存改札口の負担軽減を目指しています。
33		駅から駅北側ゾーンへ続く歩行者ネットワークの形成について、具体的に検討されているイメージ並びに各種支援施策がある場合は、まちづくり方針内に明記してほしい。 (壁面後退による制限、歩行者優先道路化、道路空間の活用方法など)		
34	細街路	駅北側ゾーンは、細街路が入り組んでおり、緊急車両の通行が困難な箇所が散見される。 そのため、歩行者ネットワークの形成と併せて災害時に対応した道路ネットワークの形成に関する具体的な方針を明記してほしい。	B	ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。 細街路の改善の実現方策については今後、関係者との協議・調整・合意形成等を踏まえながら、検討を進めるものと認識しています。 本方針では、再開発等に合わせた区画街路の整備や個別建替えにあわせた歩行空間の拡充などの駅周辺の道路環境の改善により、防災性の向上を目指しています。
35		P21の駅まち空間のまちづくりの方向性の中で、駅北側ゾーンの細街路の改善とあるが、対象範囲は都道・区道以外の街路に接道した建物が多く存在する。 細街路の整備方針について、一定の計画を示してほしい。		
36	駐輪場等	駅周辺に、駐輪場が少なすぎる。高田馬場駅付近にもっと駐輪場を増やしてほしい。	B	ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。 本方針では、大規模開発等に伴う公共駐輪場の整備等により、放置自転車等の課題改善やまちの利便性向上を図ることを目指しています。 また、バギースペースの確保など、誰もが安全・安心して住むことができ、滞在することができるまちづくりを目指しています。
37		生活者の自転車走行プランがお粗末である。 2050年ゼロカーボンを目指している新宿区にとって自転車移動は益々重要となる。 生活者に本当にやさしいとは何かを検討してほしい。 自転車利用者のための駐輪場やバギースペースを検討・整備してほしい。		
38	駐車場	駅北側ゾーンは細街路が多く安全面に課題があることや敷地面積が十分に確保できないことから、駐車スペースを確保することが難しい。 駐車場地域ルールを活用し、駅北側ゾーンの駐車場機能を駅東側や西側で分担することを検討してほしい。	B	ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。 駐車場地域ルール導入の可否やその内容については今後、関係者との協議・調整・合意形成等を踏まえながら、検討を進めるものと認識しています。 本方針では、駐車場地域ルール導入の検討を目指しています。
39		駅から駅北側ゾーンへ続く歩行者ネットワーク形成のため、細街路の解消と併せて駐車場における地域ルールを活用し、駅北側ゾーンの駐車場機能を駅東側や西側で分担することを検討してほしい。		
40	まちづくりの進め方	P40に段階的整備として第1段階と第2段階に分けて示されているが、第1段階が終わらないと第2段階に進まないのか。 現状は先行する検討組織（駅東側ゾーン）があるが、駅北側ゾーンでも今後、まちづくりや整備の可能性について検討したい。 地域の合意形成が進んだゾーンから進めることが可能な内容としてほしい。	B	ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。 本方針では、駅周辺において、先行する検討組織がある、まちづくり機運の高い駅東側ゾーンを第1段階としており、地元のまちづくり機運の高まりに応じて、まちづくりを段階的に進めることを目指しています。 なお、まちづくりにおいては、住民の合意形成が重要であるため、第1段階、第2段階に限らず、地域住民が合意形成の進んだゾーンからまちづくりを進めていきます。
41		玄関口をつくりかえることは地元だけでなく来訪者や駅利用者にも有益になることが望まれる。 単なる乗換駅ではなくまちの発展、バリアフリー化、災害時拠点化（帰宅困難者の一時避難ルートも含む）等を同時に解決していくことが望まれるが、とても地元地権者の力だけでは実現できない。 高田馬場の新たな玄関口を実現するためには、鉄道事業者（西武鉄道、JR東日本、東京メトロの各社）やバス運行業者の東京都などの協力が必須である。 地元民間だけでは解決できないため、新宿区が主体となって強い働きかけを行い、よいまちづくりを推進してほしい。		

意見要旨と区の考え方

No.	意見要旨	区の考え方
42	<p>高田馬場駅周辺エリアのまちづくりでは、現在空き地がほとんどない。</p> <p>まちの機能を保ち段階的に開発するためにも、区の所有物件（リサイクルセンター、創業支援センター、戸塚第二小学校・幼稚園、社会福祉協議会、諏訪公園など）を種地や仮移転用地などとして活用することを念頭に置いてほしい。</p> <p>これらの機能を再開発エリア内に移転または仮移転し、同時にそれぞれの区有地周辺も開発していくローリングプランを併せ持つことでより開発が促進できる可能性がある。</p>	<p>ご意見の趣旨は、素案の方向性と同じです。</p> <p>本方針では、まちづくりにあわせた区有施設の利活用の可能性の検討を示しています。</p> <p>区有施設等を種地や仮移転用地として活用することについては、区有施設等の必要性や施設の利用状況、区有施設マネジメント等の視点も踏まえ、可能であれば検討していきます。</p>
43	<p>高田馬場駅東口再開発の検討エリア内で個別建て替えが進んでしまうと良好な公共貢献用途開発（歩車道路幅整備、共同駐車場、デッキ、広場など）を確保できなくなる。</p> <p>地元民間だけでは解決できないため、新宿区が主体となり強い働きかけで、よいまちづくりを推進してほしい。</p>	<p>ご意見の趣旨に沿ってまちづくりを推進します。</p> <p>本方針では、駅東側ゾーンについて共同化・高度利用等による、バラエティあふれる都市機能の集積と駅前拠点の形成を掲げています。</p> <p>また、地元の方々が主体となり高田馬場駅東口再開発協議会が設立され、市街地再開発事業の事業化を目指して検討が行われています。</p> <p>区は、本方針と再開発計画との相互の整合性を確保するため、地元の方々を主体とした高田馬場駅東口再開発協議会に対して、コーディネーターとしての役割を果たしてまいります。なお、本方針については今後、周知を図り、まちづくりの機運を高めています。</p>
44	<p>さかえ通りをはじめとした各通りの「らしさ」について検討できる場を提供してほしい。</p>	<p>ご意見の趣旨に沿ってまちづくりを推進します。</p> <p>地元でのまちづくり機運が高まり、ある一定のエリア全体としてのご要望により、必要に応じてまちづくりについて支援（まちづくり相談員派遣、勉強会等）させていただきますので、個別にご相談ください。</p>
45	<p>新宿区が考えるさかえ通りらしさとはどのようなものか。</p>	<p>ご質問に回答します。</p> <p>さかえ通りについては、小規模店舗が建ち並び、賑わいと親しみやすい空間が形成されており、学生をはじめ人通りが多い特性と考えています。</p> <p>本方針では、さかえ通りを人通りが多い商店街の賑わいや界限性を活かした新・旧が融合するストリートとすることを目指しています。</p>
46	<p>専門家のアドバイス、区や鉄道事業者の方々の考えを聞ける機会を設けてほしい。</p>	<p>ご意見として伺います。</p> <p>本方針（素案）は、学識・鉄道事業者等による「高田馬場駅周辺エリアまちづくり検討委員会」及び、地元組織代表者等による「高田馬場駅周辺エリアまちづくり協議会」と連携し、意見交換等を行いながら作成しました。</p> <p>また、区では、まちづくり事業の充実と促進を図るため、一定の要件のもと、まちづくりの相談があった地域等に対し、専門知識のある「まちづくり相談員」を派遣し、専門家からのアドバイスを行い、それぞれの地区にふさわしいまちづくりを支援しています。</p>
47	<p>地域ごとに専門家のアドバイスをいただける方法（区のまちづくり相談員制度等）があるとよい。派遣される方の選定はどのようにされるのか。</p> <p>よりニーズに合った方をお願いできるような方法を教えてほしい。</p>	<p>ご質問に回答します。</p> <p>区では、まちづくり事業の充実と促進を図るため、一定の要件のもと、まちづくりの相談があった地域等に対し、専門知識のある「まちづくり相談員」を派遣し、専門家からのアドバイスを行い、それぞれの地区にふさわしいまちづくりを支援しています。</p>
48	<p>高田馬場駅前、新宿通りのみずは銀行前の信号機が青に変わる際の音声を、鉄腕アトムの音楽を採用してほしい。</p>	<p>ご意見として伺います。</p> <p>信号機設置は警視庁により行われるものですが、信号機の音響については全国一律の基準が定められており、変更は難しいとのこと。</p>